

平山郁夫シルクロード美術館 夏休み特別ワークショップのご案内

化石発掘体験2020 参加者募集!

— 9000万年前の白亜紀地層を北杜市で発掘体験 —

早稲田大学国際教養学部平山廉教授が岩手県久慈市で調査中の地層を特別搬入! プレミア化石を見つけた場合は貴重な資料となるため、岩手県久慈市に寄贈して頂きます。その代わりに、発見者の名前が残り、素敵な化石を進呈します!

学術的に重要な化石を、
我々は「プレミア化石」と
呼んでいます!

化石 発掘 体験



左) 専門家その場で鑑定!
右) プレミア化石は館内に展示!

2016年より大好評をいただいている化石発掘体験をさらにスケールアップして実施します。早稲田大学が2012年より発掘調査を行っている岩手県久慈市より約9千万年前(中生代白亜紀)の地層を美術館に運んで化石や琥珀を探してもらいます。昨年の化石発掘体験では恐竜(ハドロサウルス類)やワニ、サメの歯、カメの甲羅、それにコプロライト(糞の化石)など240点を超える「プレミア化石」が見つかりました。中には新種になりそうな動物もありました。今年はどうな化石が皆さんを待っているでしょうか? 今から楽しみです!!

- 開催日** 7/11(土)、12(日)、18(土)、19(日)、25(土)、26(日)、8/1(土)~8/9(日) ※8/5(水) 休み
- 時間** ①10時30分~、②13時~、③15時~ **定員** 各回30名(土・日は40名)
- 内容** 各回約1時間15分、はじめ10分はレクチャー **持ち物** 軍手、日よけのための帽子、飲み物、マスク
- 講師** 平山廉(早稲田大学教授)、鶴野光(早稲田大学招聘研究員)、保谷大地さん(東京学芸大学) ※講師は体験日により異なります。
- 場所** 平山郁夫シルクロード美術館 屋上らくだ公園 ※雨天決行(北杜市長坂町小荒間2000-6 JR小海線甲斐小泉駅前)
- 体験料** 一般: 1,200円(美術館の入館券込)、中学生以下: 500円 中学生以下**美術館入館無料**

申込期間 6月11日(木) ~ 7月3日(金)

©2019 小田 隆 (提供: 久慈琥珀博物館)

申込み方法

化石発掘体験2020**専用サイト**よりご応募下さい。

URL: <http://www.silkroad-museum.jp>

※ご登録頂くE-mailへお知らせを送ります。受信可能なアドレスをご登録ください。

主催: 公益財団法人 平山郁夫シルクロード美術館
協力: 早稲田大学国際教養学部平山廉研究室、久慈琥珀博物館
後援: 山梨県教育委員会、北杜市教育委員会、山梨日日新聞社・山梨放送

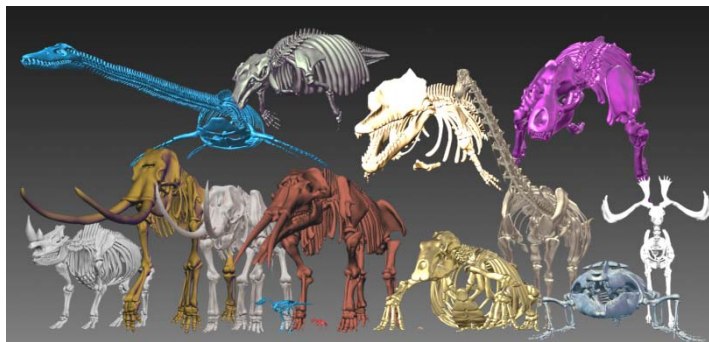
【お知らせ】

新型コロナウイルス感染症対策の為、各イベントの参加人数を例年より削減して開催します。また、予定を変更する場合がございます。各種キャンセル料は発生いたしません。ご予約・ご来館前には当館ウェブサイトをご確認いただきますようお願いいたします。

「荻野慎諧・3D骨格」展

展示期間：7月11日(土)～8月30日(日)

会場：美術館 2Fカフェ「キャラバンサライ」



3D骨格国産化石(イメージ)



荻野慎諧(おぎの しかい)

1978年山梨県生まれ。鹿児島大学大学院理工学研究科生命物質システム専攻博士課程修了、理学博士(地質・古生物学)。京都大学霊長類研究所、産業技術総合研究所の研究員を経て、株式会社ActoWを設立。現在は兵庫県丹波市で自然を生かした地域づくりを行う。古生物学の視点から日本各地の古い文献に出てくる妖怪や不思議な生き物の実体を研究する「妖怪古生物学」を提唱。

◆関連企画(共通)のご案内
 ・申込み方法：事前に美術館まで電話にてお申し込み下さい。Tel.0551-32-0225
 ・申込期間：6月11日(木)～7月3日(金) 10:00～17:00

関連企画-① ティラノサウルス頭部復元模型製作 小学生以上対象

恐竜復元画の専門家、また研究者の監修の元に製作されたフェバリット社・ホネクシ・ティラノサウルスにカラー粘土で肉付けし、復元模型製作を体験します。

- ◆講師：徳川広和(古生物復元造形作家)
- ◆日時：①8月8日(土) 13:00～ / ②8月9日(日) 10:00～(共に1時間半)
- ◆集合(体験会場)：美術館2Fカフェ内特設会場
- ◆体験料：2,000円(高校生以上は2,500円/入館料込み) ※定員10名/先着順



徳川 広和(とくがわひろかず)
 古生物復元造形作家・パレオアーティスト。1973年生まれ。学術的な考証と造形作品としての魅力の融合を目指し、国内外の古生物学会等にも積極的に参加。造形作品は丹波竜化石工房、京都大学総合博物館等の国内施設だけでなく、スウェーデン・ウプサラ大学進化博物館の常設展示に採用。また『恐竜の復元』(学研)、『恐竜ポラディア大図鑑・恐竜』(ポプラ社)等の書籍多数に掲載。『世界の恐竜MAP』(エクスナレッジ)等では恐竜・古生物イラストを担当。作品製作だけでなく恐竜・古生物の復元に関するワークショップ・講演等の活動も行っている。日本古生物学会、古脊椎動物学会員、きしわだ自然資料館特別専門員。

関連企画-② 恐竜全身復元模型製作 小学4年生以上対象

ティラノサウルス骨格模型に粘土で肉付けを行います。

- ◆講師：徳川広和(古生物復元造形作家)
- ◆日時：8月9日(日) 13:00～16:30(3時間半)
- ◆集合(体験会場)：美術館2Fカフェ内特設会場
- ◆体験料：3,000円(高校生以上は3,500円/入館料込み) ※定員10名/先着順



関連企画-③ 復元画ワークショップ 中学生以下対象

恐竜の頭骨の図版を元に、復元画を描くワークショップを開催します。頭骨はティラノサウルス、トリケラトプス、アロサウルスの3種類から選んでもらうことができます。復元画を描くには骨格を正しく知ることがとても大切です。頭骨の図版を丁寧にトレースするところから始めて、最後は肉と皮膚のついた生き生きとした姿に復元します。これは僕が実際に仕事で使っている方法なので、プロのやり方をぜひ、体験してみてください。

- ◆講師：小田隆(京都精華大学教授、大阪芸術大学・成安造形大学非常勤講師)
- ◆日時：①8月22日(土)、②8月23日(日) 共に13:00～15:00
- ◆集合(体験会場)：美術館2Fカフェ内特設会場
- ◆体験料：1,500円(筆記用具等をご持参下さい) ※定員10名/先着順



小田 隆(おだたかし)
 1995年、東京芸術大学美術研究科修士課程修了。1996年、恐竜の化石の組み立てに参加したことから、復元画の制作を始める。博物館のグラフィック展示、図鑑の復元画、絵本など多数制作。幅広い古生物学者たちとの交流の中で、科学的に資料に支えられるとともに、オリジナリティに富んだ作品群を生みだしている。大学では美術解剖学を応用した人体の描写を研究、授業を担当。京都精華大学教授、大阪芸術大学非常勤講師、成安造形大学非常勤講師。 <http://www.studio-corvo.com/>

関連企画-④ 恐竜ジオラマ作り体験 ー白亜紀にタイムトリップ！ー

お好きな恐竜フィギュアと豊富な材料から選んで君だけの恐竜ワールドを作ろう！自慢の恐竜フィギュアやこだわり素材を持って来てOK！

- ◆講師：宮沢叔恵(グリーンベル)
- ◆日時：8月1日(土)、2日(日) ①10:00～12:00、②13:00～15:00
- ◆集合場所：美術館1階受付前(体験は美術館正面の体験工房)
- ◆体験料：2,500円(体験の方は美術館入館無料) ※定員10名/先着順



《同時開催》

「平山郁夫の足跡をたどる 日本の古社寺と文化財保護」展

会期：2020年6月27日(土)～12月27日(日) ※会期中無休
 開館時間：10:00～17:00(入館は閉館の30分前まで)
 入館料：一般1,200円 高大生800円 小中学生無料



平山郁夫「平成の洛中洛外」右隻

公益財団法人 平山郁夫シルクロード美術館

〒408-0031 山梨県北杜市長坂町小荒間2000-6
 TEL: 0551-32-0225 FAX: 0551-32-0226
 Email: info@silkroad-museum.jp
<http://www.silkroad-museum.jp>

- 電車：新宿駅(JR中央本線特急・約2時間)⇒小淵沢駅(JR小海線・7分)⇒甲斐小泉駅すぐ前
- 自動車：小淵沢ICより約10分。八ヶ岳高原ライン小荒間交差点を右折後、踏切を越えてすぐ左折後300m

《表紙絵について》

2018年6月、岩手県久慈市にある白亜紀後期(約9000万年前)の地層から、肉食恐竜「ティラノサウルス類」の歯の化石が発見されました。表紙の絵画は、その見つかった歯の化石を基に画家の小田隆先生が描いた復元画です。